



つがる市の祭り、郷土芸能、食の魅力をPR

新青森駅前
「あomorい
10市大祭典」



祭りパレードで新青森駅前を練り歩く大畑馬ねぶた愛好会の馬ねぶた



知求群会によるよさこい演舞



パレードに参加する福島市長ら



つがるちゃんと一緒に農産物をPR



各市の観光情報を発信



縄文荒吐会によるステージ



食の魅力が詰まった特産品販売コーナー

県内10市自慢の「祭り」や「食」を一同に集めた初のイベント「あomorい10市大祭典」が新青森駅で9月15日、16日開催され、つがる市からは馬市まつりや郷土芸能、特産品販売の各団体が参加し、つがる市の魅力を県内外の観光客らにPRしました。

メインの祭りパレードでは、今年の馬市まつりで受賞した知求群会、大畑馬ねぶた愛好会、柏友会桑寿園、車力分屯基地馬ねぶた愛好会らが馬ねぶたや踊り、仮装を披露しながら観衆の前を練り歩き、大きな拍手を浴びていました。

ステージでは、弥三郎節やホーハイ節、縄文荒吐太鼓の演舞を披露。農産物や観光のPRには、つがるちゃんも駆け付け、子どもたちの人気を集めていました。

また、屋台村やお土産市場では、長いもラーメンやアップルパイ、しとき餅などを販売し、多くの来場者がつがる市のグルメを堪能していました。